

YRS
ユアーズ



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェブ

第197号

「聞こえの相談」を実施しています

今年度5月より、「聞こえの相談」の開設日が週2回となり、予約をお受けしやすくなりました。

- 家族からテレビの音量が大きいと言われる
- 補聴器はどのように購入したらよいのか知りたい
- 身体障害者手帳などの福祉制度のことを知りたい
- 家族の聞こえが悪くなってきている。どう対応したらいいのかなど



聞こえやそれに関わる困りごとの相談をお受けしています。障害者手帳の有無は問いません。診断や補聴器の調整等を行いませんが、言語聴覚士(ST)による専門的な相談が可能です。相談の結果によっては、補聴器相談医や関係機関へお繋ぎしています。本人からはもちろん、家族や支援者からの相談もお受けします。相談は無料です。お電話やメールでのお問い合わせだけでも結構ですので、お気軽にご連絡ください。

<聞こえの相談のご案内> ※予約制です

【相談開設日】(祝日・年末年始を除く)

火曜日:午後1時~4時

木曜日:午前9時~11時半

【場所】横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設
相談室

【予約・問合せ】

TEL : 045-475-2057

FAX : 045-475-2059

メール: rapport.soudan@yokohama-rf.jp

※件名に「聞こえの相談」と入れてください



全国聴覚障害者情報提供施設協議会

総会・施設大会が開催されました

6月17日(金)、標記総会・大会が愛知県名古屋市で開催されました。

総会終了後、「ICT技術を活用した聴覚障害者向け情報ネットワークの構築とその活用について」のテーマでシンポジウムが開かれ、全日ろう連、厚労省、障害者放送通信機構、全国視覚障害者情報提供施設協会の代表からそれぞれの立場での発言がありました。厚労省からは、「『ICT』のイメージの共有化が出来ているかどうか、ニーズは何なのか、何を指すのか、達成するにはどんな人材が必要なのか等々、整理が必要」との意見がありました。来年度は山梨県で開催予定です。

普及・啓発事業

出前講座を行いました

■4月23日(土)、よこはまシティユニオン様から依頼を受け「聞こえないってどんなこと?～あなたの職場に聞こえない人はいませんか?」をテーマに、講座を行いました。

耳の聞こえについて基本的な知識の他、聴覚障害者への対応方法やコミュニケーション方法について、特に就労時の支援について、約90分お話をさせていただきました。講演後の最後の質問ではテレビ画面の右下に映っている(ワイプ)通訳者のことや、神奈川県手話言語条例や差別解消法等についてなど、積極的な質問がありました。

■4月26日(火)、青葉台地区民生委員・児童委員協議会様から依頼を受け、「聞こえないってどんなこと?～聴覚障害者と対応する時の方法～」をテーマに、講演を行いました。



聴覚障害者を取り巻く環境や、それぞれ違う立場の聴覚障害者に取材した映像を見ていただき、聴覚障害者の特性やコミュニケーションで配慮してほしい点などを説明しました。

聴覚障害者自身が手話通訳者を介して講演する姿を見るのは初めてとのことで、良い経験になったと声を頂きました。高齢難聴者の接し方についての質問があがるなど、聴覚障害者とのコミュニケーションについて真剣に考えていただいていると感じました。

「出前講座」に関するお問い合わせは、普及・啓発事業担当まで。

浜の会茶話会に参加しました



5月16日(月)、浜の会の茶話会(主催:神奈川ろうヘルパー連絡会かもめの会「浜の会」、横浜市聴覚障害者協会)が、横浜市西区福祉保健活動拠点フクシアで行われ、職員1人が参加しました。今回は、スタッフを含め15人が集まり、リーダーの方を中心に、どんなゴールデンウィークを過ごしたかを1人ずつ話し、それに対して、感じたことや思ったことを話していました。終始、にぎやかな雰囲気でした。

情提職員から、簡単に挨拶をさせていただきました。参加者から、通訳派遣について、2か所目への移動、通訳者の服装・行動についてなどいくつか質問をいただいたので、回答しました。これからも、定期的に参加し、情報共有を行っていききたいと思います。

相談事業

関東ろうあ者相談員連絡会に参加しました

5月13日(金)関東ろうあ者相談員連絡会総会がオンラインで開催されました。聴覚障害者情報文化センターがホストとなり、28人の参加があり、当施設からは4人が参加しました。総会では代表挨拶、新会員の紹介、令和3年度総会の事業報告や会計報告、今年度の事業計画について話し合いが行われました。

今年度の事業計画は、総会を含めて4回、事例検討、講演会などの研修会を開催する予定です。今後の連絡会は紙面にて報告します。

派遣事業

手話通訳者・要約筆記者合同

全体研修を開催しました

令和4年度手話通訳者現任研修が5月の1年次研修を皮切りにスタートしました。

令和4年度の手話通訳研修は、「登録1・2年次」「全体研修(要約筆記合同)」「課題別(派遣場面、ブラッシュアップ、読みとり)」の3つの柱で計画しました。



今年度は、手話通訳者体制の変更に伴い、全体研修を横浜市手話通訳者の業務研修と位置づけ、課題別研修は派遣場面をテーマにし講義や事例検討、模擬通訳などの内容を盛り込む予定です。

5月28日(土)、今年度初の手話・要約筆記合同研修をオンラインで実施しました。横浜市健康福祉局障害自立支援課社会参加推進係長 工藤 岳氏をお招きし、「障害者総合支援法と横浜市の

制度について」講演を行いました。

障害者総合支援法の体系を学んだあと手話通訳者・要約筆記者の位置づけを確認したり、横浜市の制度まで、わかりやすく説明いただきました。

参加者からは「障害者福祉について勉強を始めた頃に比べると法改定があったり、自分の理解が間違っていたり勘違いだったりと常に情報のアップデートが必要だと痛感した。」「障害者支援法のポイントが理解ができ、ノーマライゼーションの理念において当事者、支援者等の運動によって徐々に浸透し運用改善されていることが分かった。」との感想が寄せられました。

今後も、研修の様子など時機に応じて報告したいと思います。

要約筆記者研修が始まりました

今年度の要約筆記者1年次研修・現任研修が始まりました。

1年次研修は手書き3人、パソコン2人の新規登録者を迎え、養成講習会や講演会場面を中心に模擬実技を行いました。実技研修は5月をもって一度終了し、6月からは順次、要約筆記者としての派遣がスタートしています。10月には派遣現場の振り返りを行う予定です。

パソコン現任研修では、「3分間スピーチ」をウォーミングアップとして取り入れました。研修の指ならしや要点を掴むことを目的としています。今後、検証力やチームワークを高める研修を行っていきます。

また、手書き現任研修では、年次問わず研修講師を担っていただき、全員参加型の研修となるような取り組みを新たに行っています。



デフリンピックの手話通訳に行きました！

5月1日～5月15日、ブラジルで開催されたデフリンピックに、日本選手団・女子バレーボール競技の手話通訳として当施設の職員が帯同しました。

帯同した職員より:デフリンピックという国際的なスポーツの祭典で、手話通訳として帯同できた経験は、普段の業務ではできない大変貴重なものでした。この経験を今後業務に活かしていきたいです。



字幕付き音楽劇鑑賞会 開催します

劇団湘南山猫オリジナル音楽劇「鹿踊りのはじまり」

「鹿踊りのはじまり」は、鹿の動きを表現する東北の伝統芸能の「鹿踊り」に、宮沢賢治が着想を得て書いた童話に、劇団がオリジナルの解釈を加えたものです。パソコンによる字幕を液晶プロジェクターにより投影します。

日時:2022年7月24日(日) 13:30開演(13:30開場予定)

開場:横浜ラポール ラポールシアター

入場料:障害のある方(介助者一人)、小・中学生 500円

高校生以上の一般の方 1,000円 小学生未満 無料

事前申込制、150人先着です

申込・お問い合わせ:横浜ラポール文化事業課 FAX045-475-2053

rapo-bunka@yokohama-rf.jp

出た!データ!

(5月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

■聴覚障害者の相談

内容	手話通訳	要約筆記	合計	昨年同月	相談事業	実件数	対応数
医療・保健	891	8	899	988	医療	35	39
司法	11	0	11	5	職業	14	19
教育・保育	153	10	163	124	教育	0	0
労働・雇用	118	14	132	130	住宅	10	15
社会生活	169	7	176	339	生活	59	80
自己啓発	50	4	54	11	福祉	70	85
福祉推進	136	136	272	256	法律	6	9
介護保険	318	0	318		聞こえ	2	2
他都市	10	0	10	6	合計	196	249
合計	1,856	179	2,035	1,859	昨年同月	157	277
昨年同月	1,709	150	1,859				

■通訳者の現任研修

■映像・字幕制作

手話	回数	3	参加人数	12	自主制作作品数	9
要約筆記	回数	2	参加人数	72		

- | | | |
|---|---|---|
| <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 聞こえの相談受付スタート 1 県内手話協力員会議(県センター) 9 聞こえと補聴器講座打合せ 10 救急救命講習 11 要筆現任研修 13 関東ろう相談員連絡会(オンライン) 16 手話1年次研修 16 浜の会茶話会参加 17 要筆1年次研修 18 手話講師養成講習会(横聴協:1/10) 24 京セラ機器デモ 24 要筆1年次研修 25 市主管課定例会議 | <ul style="list-style-type: none"> 25 手話講師養成講習会(2/10) 26 行政相談委員様来所 28 通訳者全体研修(オンライン) 30 手話1年次研修 31 要筆1年次研修 <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 手話講師養成講習会(3/10) 1 ブラッシュアップ研修(オンライン) 3 手話通訳者協会懇談 6 手話1年次研修 7 要筆1年次研修 8 聞こえの相談勉強会 8 手話講師養成講習会(4/10) 10 京セラ機器デモ打合せ | <ul style="list-style-type: none"> 10 県内派遣窓口会議(オンライン) 15 要筆現任研修 15 手話講師養成講習会(5/10) 16 全聴情協理事会(名古屋) 17 全聴情協総会・大会(〃) 17 手話養成運営委員会(横聴協) 18 手話課題別研修 21 全聴情協意思疎通支援担当者研修事務局会議(オンライン) 22 手話講師養成講習会(6/10) 22 聞こえの相談勉強会(フォナック様) 22 市主管課定例会議 24 健康学習会打合せ(上大岡) 25 手話課題別研修 28 ラポール運営委員会 |
|---|---|---|

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより<<横浜ウェブ>>

発行日:令和4年6月30日

発行者:(社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752 TEL.045-475-2057 FAX.045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>